位　置　図

＜お問い合わせ＞

津軽白神森林生態系保全センター

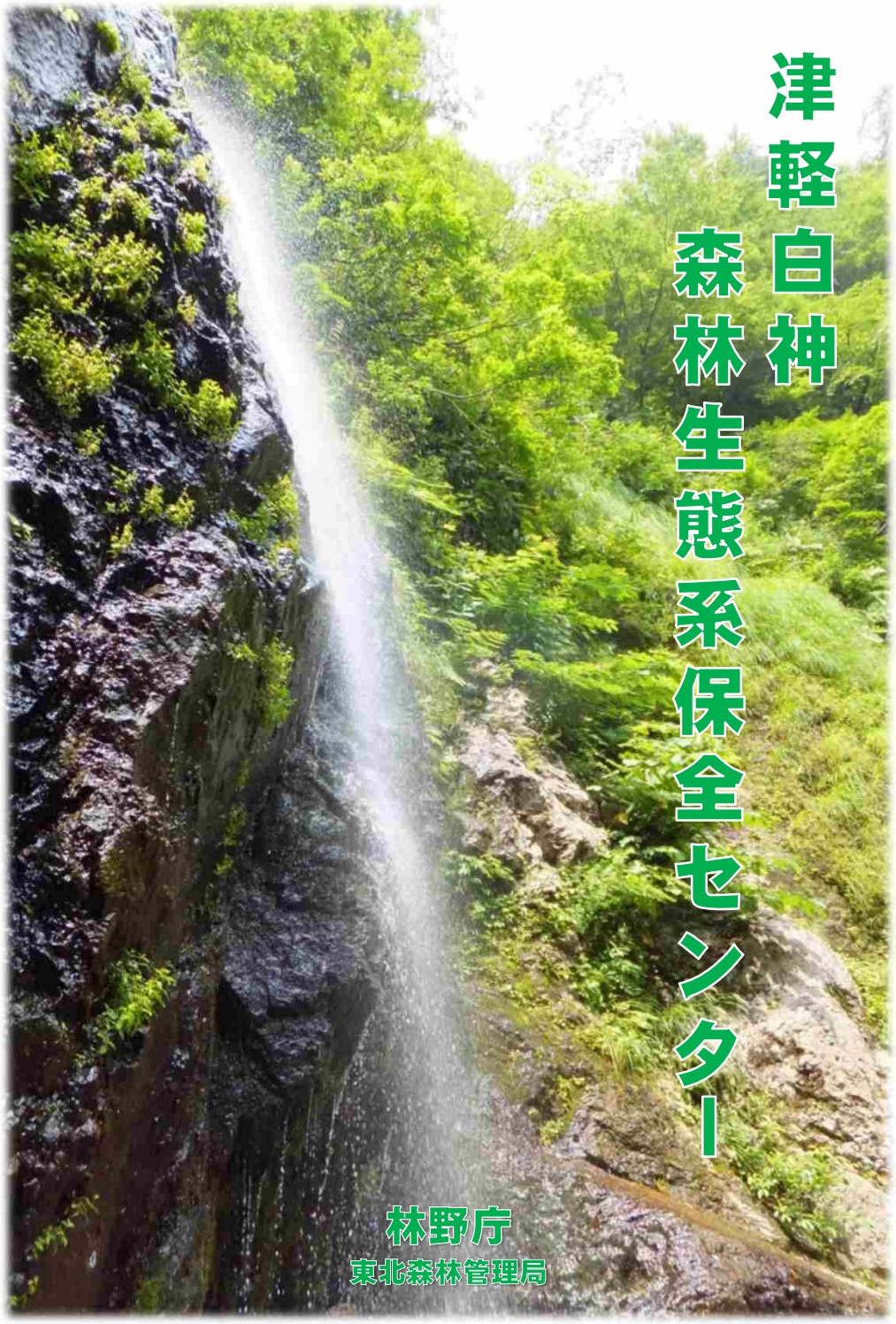
（林野庁 東北森林管理局 計画保全部 津軽白神森林生態系保全センター）

〒038-2761　青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町
字東阿部野70-82

TEL:　0173-72-2931

FAX:　0173-72-2932

ホームページは　津軽白神センター　でご検索ください。



津軽白神森林生態系保全センター

林野庁
東北森林管理局

当センターは 白神の自然を未来に残すため 活動する機関です

▼津軽白神森林生態系保全センターとは

『森林生態系保全センター』は、世界遺産地域や森林生態系保護地域の生態系の管理を主業務とする林野庁の機関です。
全国に７ヶ所（※1）設置されています。

そのなかの一つ『津軽白神森林生態系保全センター』は世界自然遺産に登録されている白神山地と、その周辺地域をフィールドとし、生態系の管理と適切な利用を推進する機関として設置されています。

（※1）北海道：知床　青森：津軽白神　秋田：藤里　山形：朝日庄内
東京：小笠原諸島　鹿児島：屋久島　沖縄：西表

▼そもそも「林野庁」とは

林野庁は、農林水産省の「外局」として設置されています。
ほかの省の例で言うと

国土交通省・・気象庁、海上保安庁、観光庁

などが、林野庁と同じ「外局」と呼ばれる組織です。

林野庁の任務は、「森林の保続培養、林産物の安定供給の確保、林業の発展、林業者の福祉の増進及び国有林野事業の適切な管理を図ること」とされています。

林野庁の地方出先機関には「森林管理局」「森林管理署」（※2）などがあり、国が所有している森林「国有林」の管理・経営や、民有林行政への支援、土石流などを防ぐための「治山事業」などの仕事を行っています。

「営林署」と呼ばれていた頃は、営林署の作業職員等が伐採や植林等を「直営事業」として行っていましたが、「森林管理署」となった現在は、これらの作業は業務委託先の民間林業事業体が行っています。

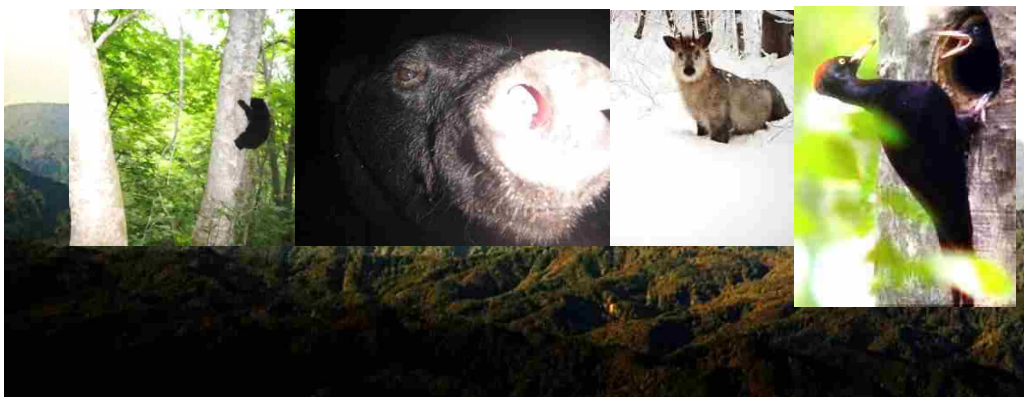
（※2）平成１１年に「営林局」「営林署」から
「森林管理局」「森林管理署」に改組しました。

主な仕事内容

〈巡視（パトロール）〉
世界遺産地域内で違法行為が行われていないかチェックしたり、入山者に対し、入山マナー向上への周知を行っています。

〈自然再生活動〉
白神山地周辺のスギ人工林を元の植生に近い森林へ移行するための活動です。この事業には膨大な時間が必要であり、未来を見据えた事業です。年数回 参加者を募集し開催しているほか、ボランティア団体と連携し行っています。

〈各種モニタリング〉
ニホンジカの監視、野生動物の生息調査や積雪、気温などを調査し、白神山地の保全管理に必要となるモニタリングを行っています。（写真は動物生息調査で撮影したものです）



〈森林教室〉
各種団体や教育機関等から依頼をいただき、森林教室を開催しています。白神山地の魅力を伝え、人と自然を繋ぐ役割や森林の正しい理解を促す事は私たちの大切な仕事の一つです。

〈そのほか〉

・研修生の受け入れ
　国際協力機構（JICA）の依頼による海外からの研修生の受け入れや、大学生の研修などの受け入れをしています。

・各種団体との協力
　各種団体と連携し、技術支援や植樹等のイベント、修学旅行生への森林環境教育のサポートなどの協力を行っています。

・職員の派遣
　講演、教育機関での出前森林教室など、ご依頼をいただいた行事等に職員を派遣しています。

国際協力機構（JICA）研修の様子

職員派遣（小学校）の様子

当センターをご利用ください

・イベントへの参加をお待ちしております
　当センターの自然再生活動、森林教室等のイベントは皆様のご参加、ご依頼により成り立っております。ぜひ一度白神の森を一緒に歩き、自身の体で自然を感じてみませんか。
（自然再生活動開催の情報はホームページや広報誌「白神の絆」に掲載します。森林教室のご依頼は随時受け付けております。）

・職員を派遣します
　白神に関するイベントで人手が足りない、地区の集会等で白神について話をしてほしいなど、ご依頼いただければご協力させていただきます。お気軽にご相談ください。

津軽白神森林生態系保全センターは多くの皆様方に貢献できるよう各種活動を行っていきます